

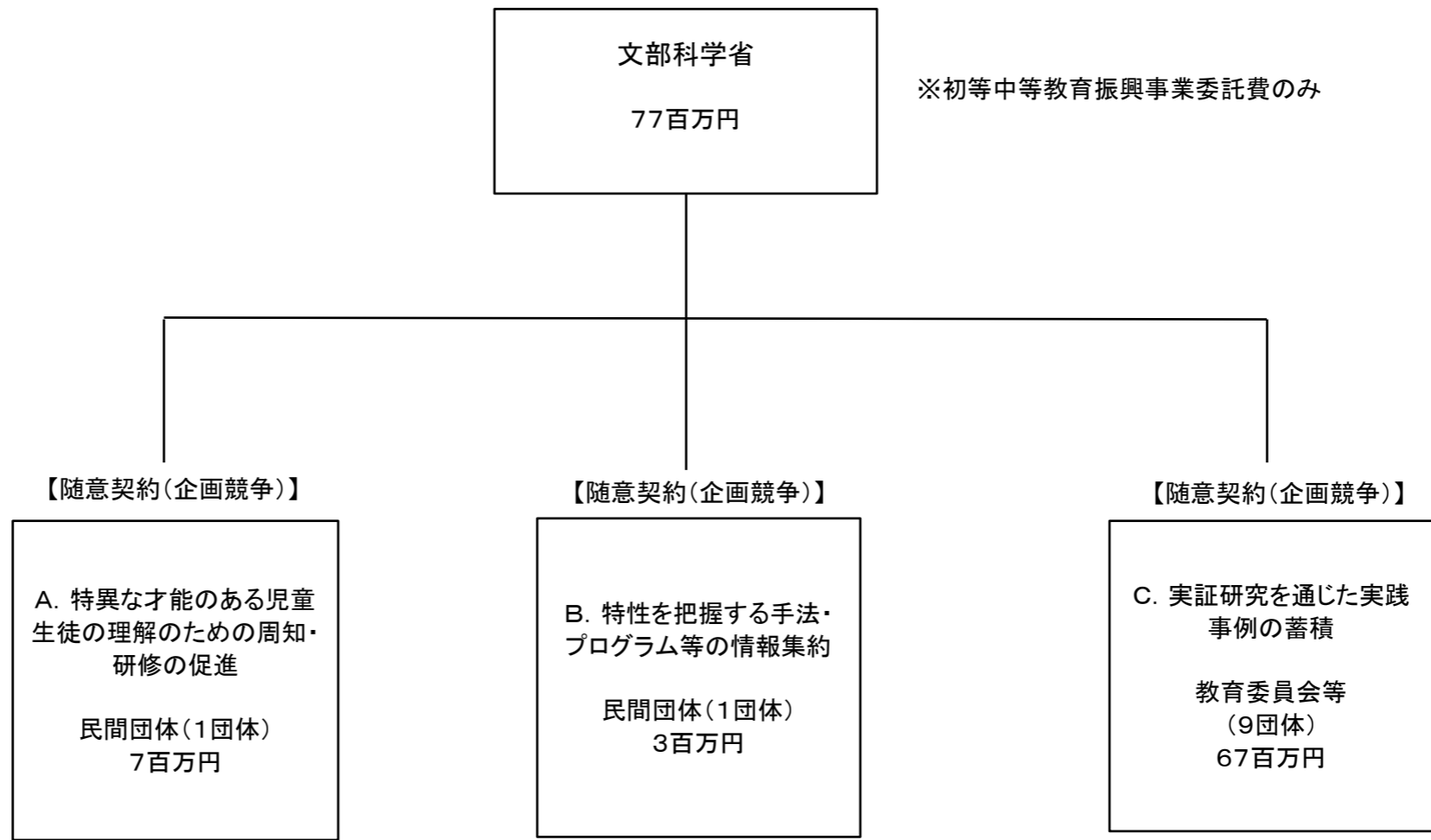
事業番号

2023 - 文科 - 新23 - 0096

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)					
事業名	特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進			担当部局	初等中等教育局		
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	教育課程課	課長 常盤木 祐一	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	「経済財政運営と改革の基本方針2023」(令和5年6月16日閣議決定) ・「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)(令和3年1月26日中央教育審議会) ・「特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議審議のまとめ(素案)～多様性を認め合う個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として～」(令和3年7月25日特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議)		
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	教育振興助成費		
施策	2-1 確かな学力の育成						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_2-1.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	特異な才能のある児童生徒に対するきめ細かな指導・支援のための環境づくりに総合的に取り組み、その成果を共有することにより、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として、子供たち一人一人がその多様性が認められ、それぞれを包摂する授業や学級経営が展開されるほか、学校外での多様な学びの機会が提供され、子供たちの相互理解が進み、家庭、地域社会などから学校の取組に対する理解と協力が得られる等、望ましい教育環境を実現する。						
現状・課題 (5行程度以内)	特定分野に特異な才能のある児童生徒は、その才能や認知・発達の特徴等がゆえに、学習上・学校生活上の困難を抱えることがあると指摘されている。しかし、これまで我が国の学校において、特定分野に特異な才能のある児童生徒を念頭においた指導・支援の取組はほとんど行われてこなかった。今後は、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として、学校外とも連携し、特定分野に特異な才能のある児童生徒に対してきめ細かな指導・支援を行っていく必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	各学校において、学校外とも連携しながら、特定分野に特異な才能のある児童生徒に対するきめ細かな指導・支援が行われるよう、以下の取組を行う。 【取組内容】 ・特異な才能のある児童生徒の理解のための周知・研修の促進 ・特性を把握する手法・プログラム等の情報集約 ・実証研究を通じた実践事例の蓄積						
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/169/mext_00006.html						
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	77	77
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
		(項)	初等中等教育振興費	-	-		
(目)	初等中等教育振興事業委託費	77	77				
(目)	庁費	0	0				
(目)	諸謝金	0	0				
(目)	委員等旅費	0	0				
(目)	職員旅費	0	0				
(目)	その他	▲0	▲0				
計(A)		77	77				

活動内容① (アクティビティ)	特異な才能のある児童生徒の理解のための周知・研修の促進、多様な学びの場の充実、特性等を把握する際のサポート、学校外の機関にアクセスできるようにするための情報集約・提供及び実証研究を通じた実践事例の蓄積等に総合的に取り組む。									
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	特定分野に特異な才能のある児童生徒の支援に係るパッケージの開発や、プログラム・イベント等の集約、実践事例の収集を行う。	委託件数	活動実績	件数(累計)	-	-	-	-	-	
			当初見込み	件数(累計)	-	-	-	12	12	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として、特定分野に特異な才能のある児童生徒が抱える学習上・生活上の困難に着目し、その解消を図るとともに、個性や才能を伸ばすため、開発されたパッケージや、プログラム・イベント、実践事例の情報を分かりやすい形にまとめ、情報を発信する。								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
	特異な才能のある児童生徒の指導・支援に関する研修コンテンツを、全国的に効果的に発信する。	研修コンテンツへのアクセス数	成果実績	アクセス数	-	-	-	-		
			目標値	アクセス数	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	文部科学省HPIにおける研修コンテンツへのアクセス数									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	各学校において、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の一環として、子どもたち一人一人にあった教育の展開が図られるよう、特定分野に特異な才能のある児童生徒の支援に係る情報の発信を通じて、教職員の特異な才能のある児童生徒の特性等に対する理解を促進する。								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
	子供にあった授業の進め方(小学校)	全国学力・学習状況調査(小学校)質問紙調査における「授業は、自分にあつた考え方、教材、学習時間などになっていた」という問いに対して「当てはまる」と回答した割合	成果実績	割合	-	39.5	36.7	-		
			目標値	割合	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	全国学力・学習状況調査									
アウトカム設定についての説明										
アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由										

【令和5年度新規事業】



資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	研修動画作成費	7.4	人件費	人件費	1.8
				事業費	諸謝金	0.4
				事業費	旅費	0.4
	計		7.4	計		2.6
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	人件費	8.8			
	事業費	諸謝金	4			
	事業費	旅費	0.2			
	計		13	計		
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					
					チェック	